水監視設備及び放射性物質を含む排水を安全に処理する設備の配置の概要を明示した図面

取水口及び放水口に関する説明書

設備別記載事項のうち、容量又は注入速度、最高使用圧力、最高使用温度、再結合効率、加熱面積、伝熱面積、揚程又は吐出圧力、原動機の出力、外径、閉止時間、漏えい率、制限流量、落下速度、駆動速度及び挿入時間、効率、吹出圧力、慣性定数、回転速度半減時間、慣性モーメント、設定破裂圧力並びに設計温度の設定根拠に関する説明書

環境測定装置（放射線管理用計測装置に係るものを除く。）の構造図及び取付箇所を明示した図面

クラス１機器（技術基準規則第二条第二項第三十三号ロに規定するクラス１機器をいう。）及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書（クラス１機器にあっては、支持構造物を含めて記載すること。）

安全設備（技術基準規則第二条第二項第九号に規定する安全設備をいう。）及び重大事故等対処設備（設置許可基準規則第二条第二項第十四号に規定する重大事故等対処設備をいう。）が使用される条件の下における健全性に関する説明書

発電用原子炉施設の火災防護に関する説明書

発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書

発電用原子炉施設の蒸気タービン、ポンプ等の損壊に伴う飛散物による損傷防護に関する説明書

通信連絡設備に関する説明書及び取付箇所を明示した図面

安全避難通路に関する説明書及び安全避難通路を明示した図面

非常用照明に関する説明書及び取付箇所を明示した図面

原子炉本体

沸騰水型発電用原子炉施設に係るものにあっては、次の事項

1　炉型式、定格熱出力、過剰反応度及び反応度係数（減速材温度係数、燃料棒温度係数、減速材ボイド係数及び出力反応度係数）並びに減速材の名称、種類及び組成

2　炉心に係る次の事項

(1)　炉心形状（チャンネルボックスの主要寸法及び材料を付記すること。）、格子形状、燃料集合体数、炉心有効高さ及び炉心等価直径

(2)　燃料材の種類、燃料集合体平均濃縮度又は富化度（初装荷及び取替の別に記載すること。）、燃料集合体最高燃焼度（初装荷及び取替の別に記載すること。）及び核燃料物質の最大装荷量

(3)　燃料材の最高温度

(4)　熱的制限値（最小限界出力比及び最大線出力密度）

(5)　炉心支持構造物に係る次の事項

イ　炉心シュラウド及びシュラウドサポートの名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数

ロ　上部格子板の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数

ハ　炉心支持板の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数

ニ　燃料支持金具の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数

耐震性に関する説明書

強度に関する説明書

構造図

原子炉本体の基礎に関する説明書及びその基礎の状況を明示した図面

監視試験片の取付箇所を明示した図面

原子炉（圧力）容器の脆性破壊防止に関する説明書

設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書